

# 「日本の背守り」

お話と指導／下中菜穂さん

背守りとは背中から忍び寄る魔物から

幼子を守るために、着物の背に縫い付けた

小さなおまじないのしるしです。

(背守り練習帳より／下中菜穂・著)

3月23日  
土曜日



江戸時代の「紋切り遊び」とおしてカタチに込められた祖先の暮らしぶりや精神を研究されている下中菜穂さんに今回は「背守り」のお話とご指導をしていただきます。また、モン族の「背守り」のコレクター鈴木ひろみさんと対談。(当日、したさん離れ「蔵」でモン族の背守りも展示をいたします)「背守り」にこめられたカタチや意味などを教えていただきながら、ご自分の背守りを作りませんか。一針一針、祈りを込めて子どもの背中を守るカタチを習いながら、親たちの思いを巡らせていく時間を一緒に持ちたいと思います。もちろんお子様だけではなく大人の方、ご自身の「お守り」にも。

- ・昔の女学生は紙に針と糸で縫って「背守り」を習いました。  
今回はその資料もご紹介いたします。私たちもやってみましょう。
- ・みなさんの幼い頃の写真があれば、ぜひ、ご持参ください。



## 祈りの手仕事「モン族の背守り」展

アトリエふわりの春物 同時展示  
3月15日(金)～18日(月)  
12:00→18:00  
スタジオスピンドル  
153-0062 東京都目黒区中目黒 2-5-21  
中目黒エフワンビル3階  
080-5872-6834  
galleryspindle@gmail.com  
お問い合わせ／アトリエふわり  
070-4110-0802  
Info@atelier-fuwari.com



会場／古民家したさん  
千葉県鴨川市釜沼1009  
会費／3500円(学生2500円)  
お申し込み／アトリエふわり  
Info@atelier-fuwari.com  
10:30～12:30  
下中菜穂さんワークショップ  
12:30～13:30  
昼食・昼食予約あり(昼食は自費)  
13:30～15:00  
小さな地球林良樹さんのお話と棚田散策  
15:00 解散